

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 赤羽根の家

## 目標達成計画

作成日：令和2年 12月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	運営目標に関して理解しているが、実践にはまだ努力が必要である。	入所者の思いや考えを把握し記録していく。 入所者様の希望することに対してどのように接したら解決でき満足いただけたか情報を共有する	日頃から入所者様との良好な関係を築き、会話の中から希望や要求を理解し情報を職員で共有する申し送りノートを活用し満足度がわかるようにする。	6ヶ月
2	40	毎食検食し検食簿をつけているがコメントが美味しかったと記載されていることが多く、味付け・盛り付けなどに活かされていない。	入居者様に家庭的で美味しいと思える食事にていき、満足していただけるように工夫していく。	検食簿の記入方法の見直しをして、良い点・悪い点の両方を記入するようにする。入居者様に何が食べたいかを聞きリクエストメニューの日を1日/月企画する。	6ヶ月
3	43	排泄についてほとんどの入居者様が自立されているが、トイレに行くことが恥ずかしいと思われる入居者様もいるが、大きな声で声掛けしてしまっている。	入居者様のプライバシーの保護に努める。 個別に大きな声で誘導しないようにし、耳元で声掛けするようにする。	排泄について恥ずかしいと思っている入居者様がいることを職員と再確認する。具体的にどのように声掛けしたらいいか話し合い、介護方法を統一する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。